

# 東高森

東高森団地自治会

〒259-1114

神奈川県伊勢原市高森5丁目 TEL 0463-94-6861

発行責任者 片岡 勇司

編集責任者 広報部

## 2021年度の自治会活動を振り返って

**会長 片岡勇司** 長く生き過ぎたのか、コロナ禍などで、これほど世の中が騒がしくなる場面に身を置くとは思っていませんでした。まん延防止対策などで、孤独感や孤立感にさいなまれる方も多いのではないのでしょうか。そんな複雑な時こそ「袖すり合うも他生の縁」とも言います。自治会とはそんな気持ちを少しでも和らげるために、交流をとおして、互いに暮らしやすい環境をつくり上げていくことだと思っています。

**副会長 建石仁** コロナウィルスにより三密回避で自治会主催行事は昨年度に引き続き中止となり、皆様との親睦を深める機会が非常に少なく残念で堪りません。しかしながら、このような状況にあっても自治会活動に携わられた役員や自治会員のご理解に感謝いたします。

コロナウィルス感染が急速に収束するとは思われませんが、来年度は自治会主催行事が何とか開催できることを期待しております。

「住んで いいよね 東高森団地」が感じられるように！

**副会長 村上義男** 「来期は楽しくなりますように」

自治会活動に4年間携わってきましたが、ここ2年は主たる事業が実施できませんでした。

そんな中、無い知恵を皆で出し合い、賛同者の協力を得て昨年からはじめた週一回開催のラジオ体操「2021年度の1年間は43回開催(うち8回雨天等で中止)延べ約1700人が参加」・新企画のクリスマスツリーへの短冊飾り・買い物支援バスの再開等、で少しは住民の方々の役に立ったかな？

2022年度は、全事業が実施できて、楽しい1年になりますように！

この1年ご協力頂いた役員の皆様、本当にお疲れさまでした。そしてご協力ありがとうございました。

**副会長 畑山清彦** 21年度の自治会活動にご協力いただきましてありがとうございます。継続するコロナ禍の中で人と人が接する機会が減少し、自治会の在り方を見つげ出す時が来たと感じています。

来年度はより感染予防に注意しながら柔軟な活動が実施できることを願っています。今の状況下の中でより良い東高森団地にしていくために、お子様からご年配の方皆さんのお

考えを取り入れながら活動していただければと思います。

**書記 齊藤健二** 今年度を振り返り感じた事は、前年同様にコロナ禍での中、会長、副会長ともにイベント開催に対する判断が非常に難しかったと思います。自治会定例会に関しても、まん延防止期間は2部制にしたり、三役部長会にしたりと密を避けるため少人数での開催となりました。

書記としては、会長、副会長と同様に2部制の場合は両方とも出席しなければならないのと、書記間での打ち合わせ等はあまり無い為、手持ち無沙汰になることが多々ありました。

来年度はコロナの影響が少なくなることを願い、自治会活動がスムーズに進む事を願っております。

**会計 松原晴美** 久しぶりの自治会役員二度目の会計でしたが、コロナのお陰でマスク越しの役員さんの顔は中々覚えられず、役員会も二回に分けて密にならない様に工夫したり、数少ない集まりの中で、それぞれの部のイベントの有無や、やり方などを決めなくてはならなかったりと前回とは違う大変さの中での役員でしたが、前回同様に会長、副会長、相棒の頼もしさに助けられて何とか一年無事に終える事が出来、ホツとしています。

次年度の役員さんにしっかりと引き継ぎをして、次回役員が回ってくる時には、きっと復活しているイベント等を通して他の役員さんたちと密に楽しくやりたいなとも思った役員活動でした。

至らない点もあったと思いますが、一年間ありがとうございました。

**会計監査 江藤裕美子** 会計監査としての大きな仕事は、上期、下期の二回でしたが、他の役員の方々にご協力して頂き無事に終えることが出来ました。

今回、初めての自治会の役員でしたので、勝手が分からなかった事に加え、新型コロナの影響で色々な行事が中止となった事で、他の部門の方々と、きちんとコミュニケーションが取れなかった感じがあり、その事が心残りでした。

次回、自治会の役員になった年度には、今回とは違う部門で、他の皆さんと一緒に自治会の活動が出来れば良いなと思っています。

一年間、ご苦労様でした。

**総務部 萩原利男** 初めて自治会役員を経験しました。それも、総務部という最も人気のない部門に、自ら望んで入ってしまいました。今はものすごく後悔しています。

総務部の活動で費やした時間を自給に換算するとどのくらいになるだろうかと計算したくなります。

総務部の活動にはPCのスキルと事務処理能力が求められます。これらの能力を自治会活動という無償の活動に求めるのには無理があると思います。総務部の事業化を検討する時期が来ているのではないかと思います。

**文化部 清水金治** 「自治会活動を振り返り」

文化部の清水です。文化部に於いては、活動スタートはメンバー全員で活動計画に基づきスタートしましたが、ご存知の通りコロナウィルスの為、皆さん楽しみにしていたイベント(夏祭り、運動会等)が中止を余儀なくされました。非常に残念な思いをしました。しかしクリスマスツリー飾り付けに於いては、他部門の協力もありきれいに出来ました。また子供会の協力により、ツリーに短冊付けを行って良かったのでは。また自治会定例会参加に於いてもメンバー参加が多く、コミュニケーションが取れてよい自治会活動が出来ました。

以上満足な結果ではなかったが一年間楽しくできました。

**福利厚生部 小倉正三** コロナ禍、ジャブジャブ池

開設は昨年に続き中止となりました。高圧洗浄清掃には自治会役員、特別委員、子供会等の参加者多数で実施することが出来ました。今後の開設、可否について意見交換会を行いました。先送りになっております。次期役員、子供会等関係者を含め検討して頂きたいと思っております。

敬老行事については、本年より、市の敬老事業助成算定基準の見直しにより、対象者が75歳以上から80歳以上にな

り、自治会も市の基準に合わせて実施いたしました。2回の共同募金も会員の協力により行うことが出来ました。

部員、役員の御協力のもと部活動行事が出来ました。一年間ありがとうございました

**民生部 田名網 登** 新型コロナ蔓延防止のための

自粛によって、活動は大幅に縮小されたものの、私生活との両立はなかなか厳しかったと思います。

それでもやってこられたのは、年初のあいさつでも述べさせていただいた通り、皆様のご理解、ご協力あつてのことと存じます。

不穏な世界情勢の影響が、主にエネルギーの分野で我々庶民の生活にも影響を及ぼしつつあります。

自分のことだけで精一杯だと思いがちな今こそ、悩みを共有し困難を克服するべき時であると考えます。

一年間ありがとうございました。

**広報部 竹内将晴** 今年度は、昨年延期になった東京

オリンピックも無事開催され、また冬季北京オリンピックも開催されるなど話題には事欠かない年になるはずでしたが、昨年から続くコロナウィルスの影響で自治会行事も昨年同様ほとんどが中止となり、団地居住者の方々も外出を控えたり、一年を通してマスクを着用し感染予防に取り組むなど、あまり明るい年ではありませんでした。早くウィルス騒動が収束し、明るい話題でみんなの笑顔あふれる東高森団地になることを願います。

広報部の活動としては、会長はじめ役員の方々に助けていただき、例年通り3回の自治会新聞を発行することが出来ました。この場をお借りしてお礼申し上げます。ありがとうございました。



会長・副会長・書記



会計



会計監査



総務部



文化部



福利厚生部



民生部



広報部



2022年4月桜

住んで いいよね 東高森団地